令和2年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より3日早い5月22日であった。播種後に降雨があり、高温に経過したことから、 出芽はおおむね順調で、出芽期は平年より4日早い6月4日であった。出芽後も高温多照で経過 したことから、主茎長及び本葉数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	平年並	6月下旬及び7月中旬が低温寡照に経過したことから、生育はやや停滞した。分枝数は平年を上回っているが、主茎長及び本葉数はおおむね平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日 やや不良		6月下旬以降生育が停滞したことから、開花始は平年より2日早い程度にとどまった。分枝数は平年を上回っているが、7月中旬以降の少雨により、主茎長、本葉数及び着莢数は平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	不良	8月の高温多照により、成熟期は「きたろまん」で平年より14日早い9月3日、「エリモショウズ」で平年より10日早い9月8日であった。分枝数は平年を上回っているが、主茎長及び着莢数は平年を大きく下回っている。 以上のことから、現在の作況は不良である。
10月20日	不良	一莢内粒数及び百粒重は平年並であったが、着莢数が平年を大きく下回ったことから、子実重は「きたろまん」で平年比79%の303kg/10a、「エリモショウズ」で平年比71%の257kg/10aと平年を大きく下回った。 屑粒率は平年より高かった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種期は平年より3日早く、出芽はおおむね順調で、出芽期は平年より4日早かった。6月下旬及び7月中旬が低温寡照で経過し、生育が停滞したことから、開花始は平年より2日早い程度にとどまった。7月中旬から8月中旬の開花期前後が少雨で干ばつ傾向であったため、生育が抑制され、主茎長は平年を大きく下回った。8月中下旬の高温多照により登熟が促進されたことから、成熟期は平年より10~14日早かった。一莢内粒数及び百粒重は平年並であったが、着莢数が平年を大きく下回ったことから、子実重の平年比は71%~79%と低収であった。屑粒率は平年より高く、検査等級は平年より劣った。以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名			きたろまん	U U	エリモショウズ		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)		5.22	5.25	Δ3	5.22	5.25	Δ3
出芽期(月日)		6.4	6.8	△ 4	6.4	6.8	△ 4
開花始(月日)		7.21	7.23	△ 2	7.22	7.24	△ 2
成熟期(月日)		9.3	9.17	Δ 14	9.8	9.18	Δ 10
	6月20日	7.4	4.3	3.1	8.5	4.6	3.9
→# =	7月20日	21.7	22.4	△ 0.7	25.7	23.8	1.9
主茎長 (cm)	8月20日	50.4	74.8	△ 24.4	63.3	77.7	△ 14.4
(0111)	9月20日	-	84.9	-	_	84.8	-
	成熟期	50.6	85.2	△ 34.6	67.7	85.1	△ 17.4
- -	6月20日	1.6	0.8	0.8	1.5	0.8	0.7
本葉数 (枚)	7月20日	7.1	7.2	△ 0.1	7.2	7.5	△ 0.3
(12)	8月20日	9.6	13.1	△ 3.5	11.5	14.3	△ 2.8
主茎節数	9月20日	-	14.9	-	_	15.6	-
(節)	成熟期	13.0	14.8	△ 1.8	15.3	15.4	△ 0.1
	7月20日	4.5	3.9	0.6	6.0	3.6	2.4
分枝数	8月20日	5.2	4.2	1.0	7.4	4.6	2.8
(本/株)	9月20日	1	3.8	-	_	3.7	-
	成熟期	4.2	3.8	0.4	5.4	3.7	1.7
着莢数	8月20日	49.9	61.1	△ 11.2	58.1	65.7	△ 7.6
宿夾剱 (莢/株)	9月20日	-	52.7	-	_	55.7	-
(50) 1717	成熟期	40.5	52.5	△ 12.0	41.5	56.0	△ 14.5
一莢内粒数(粒)		5.90	5.91	△ 0.01	5.60	5.98	△ 0.38
総重(kg/10	la)	552	625	△ 73	632	635	△ 3
子実重(kg/	′10a)	303	384	Δ 81	257	363	Δ 106
百粒重(g)		16.5	16.1	0.4	14.3	14.1	0.2
屑粒率(%)		8.5	3.9	4.6	10.9	3.8	7.1
品質(検査等	等級)	4上	3中	_	4下	3中	_
子実重対平年比(%)		79	100	△ 21	71	100	△ 29

- 備考 1) 平年値は,前7か年中,平成27年(豊作年)及び30年(凶作年)を除く5か年平均である。
 - 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 - 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
 - 4) 品質(検査等級)は旧農産物規格規定(一般小豆の規格その1(素俵))に準ずるものである。

なし

なし

耕種概要

20

11.2

171 1± 170 ×							
一 区面積 (m ^²)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカクローハ゛	60	20	2	8,333	5.22
施 肥 量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K₂O	MgO	堆 肥	その他		